【応募規約】

【1】各種媒体への掲載について

①コンテスト応募作品は、受賞に関わらずSDGs普及啓発活動での配信・その他本コンテスト・イベント・PR等の利用・広告・普及活動など、主催者が二次利用できるものとします。

【2】審査過程について

- ①選考過程及び、落選の理由については、開示致しません。個別でお問い合わせ対応も致しかねますのでご了承ください。
- ②応募の際に、提出頂いた資料の返却は原則致しませんので、ご理解をお願い致します。
- ③審査結果は、7月31日(木)までに応募用紙記載のメールアドレスにご連絡致します。 また、8月18日(月)までに当社ホームページにも掲載いたします。

【3】特許権などの知的所有権について

- ①コンテストに際し、出願されたアイデア・ビジネスモデルについて新規事業として取り組む場合は、 出願者と岩田産業の二者間で協議を行い、実現に向けて協力するものとします。
- ②コンテストで生ずる知的財産権の取り扱いは、参加者の活動を十分に尊重しつつ、当社その他の 関係者の貢献が大きい場合には、その取り扱いについて誠実に協議します。
- ③大会に関する記録(応募データ、審査結果、当社が撮影した動画及び静止画、その他)の著作権、 肖像権等は、すべて当社に帰属します。
- 4他コンテストでの受賞歴があるアイデアは、本コンテストへの応募は不可です。

【4】類似アイデアについて

①応募されるアイデア井は、オリジナルのアイデアに限ります。既存のアイデアや商品、技術などと著しく類似している場合は、受賞を取り消す場合があります。

【5】過去に応募したビジネスプランについて

- ①過去に別のビジネスアイデアコンテスト等で応募した内容の応募は可とする。 また、今後開催される、他コンテストへの同時応募も可能です。
- 【6】応募者は、以下の行為をしてはいけません。
- ①プランに、撮影者や被写体の許諾を得られていない写真を含める行為。
- ②プランに、政治的、宗教的または、性的表現を含める行為。
- ③他者の名誉、社会的信用、プライバシー、肖像権、パブリシティ権、著作権、知的財産権、その他の権利を侵害する行為。(法令で定められたもの、及び判例上認められたもの全てを含む)
- ④本コンテストの運営を妨害する行為。
- ⑤他の応募者の、本コンテストへの応募を妨害する行為。
- ⑥他者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する行為。
- ⑦法令に違反する行為、及び違反する行為を勧誘、強制、助長する行為。
- ⑧公序良俗に反する行為。

- ⑨有害なコンピュータプログラム等を送信し、または第三者が受信可能な状態にする行為。
- ⑩他者の名義、その他会社等の組織名を名乗ること等による、なりすまし行為。
- ⑪その他上記に準ずる行為。

【7】その他の注意事項

- ①応募者が、本規約で禁止する行為等を行ったと当社が判断し、必要と認める場合、当社は応募者による応募を無効とし、または受賞を取り消す場合がありますので、ご了承ください。
- ②賞品・賞金を受け取る権利は、グループ内の応募者のみとなり、第三者へ譲渡はできません。
- ③本賞受賞後、受賞者に反社会勢力との関係が明らかとなった場合には、受賞を取り消し、 賞品・賞金の返還を求めます。
- ④応募者が高校生の場合、ご応募に関して親権者等の法定代理人、及び学校教員の承諾が必要となります。
- ⑤本コンテストの内容や条件は、予告なく変更される場合があります。 当社が必要と判断した場合には、本規約を自由に変更できる他、本コンテストの適正な 運用を確保するために必要な、あらゆる対応を取ることができるものとします。
- ⑥応募者は、当社による本コンテストの運営方法に従うものとし、その運営方法について一切 異議を申し立てないものとします。
- ⑦以下のいずれかが発生した場合、当社は応募者に事前に通知することなく、一時的に 本コンテストを中断、または中止することがあります。
 - ②本コンテストのシステムの保守を定期的、または緊急に行う場合。
 - (b)システムの不具合等により、本コンテストの提供が不可能となった場合。
 - ©火災、停電等により本コンテストの提供が不可能となった場合。
 - 団地震、津波等により本コンテストの提供が不可能となった場合。
 - (e)戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議、法令の制定改廃等により、本コンテストの提供が不可能となった場合。
 - f その他、運営上、技術上において、本コンテストの中断、中止が必要と判断した場合。
- ⑧本コンテストへのご応募に関し、応募者が本規約に違反し、または不正もしくは違法な行為により、 当社または第三者に損害を与えた場合、応募者はその損害を賠償しなければならないものとします。
- ⑨本コンテストへのご応募に関し、応募者と第三者との間に紛争が生じた場合、応募者は自らの 責任と費用負担によりその紛争を解決し、当社に一切責任を与えないものとします。
- ⑩本規約の準拠法は、日本法とします。
- ①本規約、または本コンテストに起因し、もしくは関連する一切の紛争については、福岡地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。